

会 報

＜第354号＞

時代を築くヒューマンネットワーク

一般社団法人兵庫県建築会



発行日：平成27年4月1日

目次	◎ 平成27年度事業開始にあたって	副会長 棚田 肇	・・・	1頁
	◎ 会員リポート 『新長田駅南地区第二種震災復興市街地再開発事業について』	神戸市住宅都市局新長田駅南再開発担当部長 中嶋 知之氏	・・・	2～4頁
	◎ お知らせ		・・・	5～6頁
	1 平成26年度収支補正予算及び平成27年度事業計画・予算等が成立			
	2 会員の動向他			

平成27年度事業開始にあたって

副会長 棚田 肇

平成27年度事業の始まりに当たりご挨拶を申し上げます。

さる3月5日、平成26年度第4回の役員会・理事会が開催され、平成27年度事業計画及び予算について承認をいただき、こうして新たなスタートを切ることができました。詳細は今後総会においてご案内することとなりますが、その中で、特に皆様と共に取り組んでいきたい「事業方針」につきましてご紹介したいと思います。

本年度の事業方針は、従来のものを改編整理して5項目とし、より具体的な行動指針を定めました。それぞれ重要な指針ですが、私にとっての重要項目と言いますのが『当会の活性化と建築のヒューマンネットワークの広がりを推進するため、会員の誘致と相互の交流を推進する。』ということであります。多くの力が集い出せば大きなエネルギーが生まれます。建築会が大きい活力が出るよう期待して、微力ながら会の発展のため誠心誠意働く覚悟です。

さて、これからは個人的なことを申し上げます。私は、約63年続く防水工事を中心とした外部仕上げ工事の専門工務店を営んでおります。建築会では工務店の方は当然お得意様ですので、副会長という役職は居心地の良いものではなく、日々恐縮しています。ただ私はこの会のサロンの雰囲気をととても好ましく思っています。

その一つの要因が、瀬戸本会長。40歳過ぎたころからお付き合いさせていただき、大学の学部

は違いますが同窓ということで、兵庫県設計監理協会やライオンズクラブでもご一緒している盟友です。会長の言葉を借りれば、「まったくキャラクターが違う」ので、それが却って“馬が合う”ということなのかもしれません。

これまで、建築会の海外研修旅行には積極的に参加し、北浪前会長ご夫妻や石田副会長をはじめ会員の方々とも大変有意義且つ豊かな時間を過ごさせていただきました。とりわけ60周年記念行事として行われたモロッコ・スペイン・ポルトガル旅行、65周年に行われたモスクワ・サントペテルスブルグを訪れたロシア研修旅行は、私にとって生涯の思い出になりました。

毎年行われる国内の研修会や月々の例会はできうる限り参加してきました。多くの方と著名な建築

を見学したり、またそれについて語ったり、後にお酒を交わし、会話することはとても心地良いものでした。例会もしかりです。多くの分野の学識高い方が体験され、また学ばれたお話を聞く機会は大変貴重なものでした。



2011. 8.29 ロシア研修旅行

“談論するとも議論せず”というのが建築会の底辺に流れるキイテーマと教わりました。そこは私にとって多様な価値があり、人生の栄養素になっています。兵庫県建築会のヒューマンネットワークをこれからも大切に、また様々な行事に積極的に参加させていただく所存です。講演会、見学会、ゴルフ交流会等より一層のご厚誼を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

神戸市内で唯一事業中の新長田駅南地区の復興再開発事業について、前回、合意形成を含む計画づくりに焦点をあてた。

今回は事業の成果と課題について書きたい。本来であればハードとソフト、すまい、店舗、事業所、公共施設など項目ごとに記したいところだが、それぞれ密接に絡んでいることもあり、混然とした記事になっていることをご容赦いただきたい。

— . —

1 建設された再開発ビル等

まず、今回事業区域となった20haで平成27年3月現在建設された37棟と現在工事中の1棟を合わせた施設建築物の状況である。(震災前はピフレ、除外地も含んだ統計値)

- ・総延床面積 約414,700㎡
(参考)震災前：公有建築物を除き約28万㎡
- ・住宅の戸数 2,674戸(分譲1,783戸賃貸891戸) <参考>震災前：約1,500戸
- ・商業業務床(非住宅)の面積83,370㎡(ネット) <参考>震災前：推計約9万㎡(グロス)

2 公共施設の整備状況

- ・道路 (幹線7路線：2,270m、区画道路9路線：2,560m、特殊道路1路線：90m)
- ・公園 3公園 (近隣公園1園：若松公園1.62ha、街区公園2園：新長田公園0.15ha、久二塚公園0.14ha)
- ・その他 久二塚広場0.15ha、国道横断デッキ幅員6m、駅広へのデッキ幅員4.5mを整備(また別に新長田駅前広場0.51haが整備された)

最近の航空写真



3 人口、従業者数などの推移

地区の人口は、震災前平成7年1月(震災直前)の約4,500人から平成9年1月には約3,000人まで減少していたが、現在(平成26年10月)は約3割増しの約5,900人となっている。

世帯数は震災前約2,150世帯が現在約3,360世帯になり夜間人口は回復し、さらに地区外より転入が進んでいる現状である。

当然ながらハード面では、不燃化率は、ほぼ100%。道路・公園整備も完了しており、まちに延焼防止や避難のための余裕ができた。

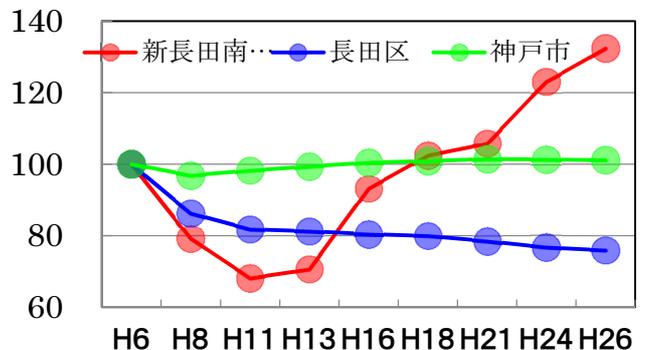
産業面については、事業所数の状況を、震災前、震災直後、現在で比較することで、まちの状況変化がわかる。サービス業は震災前の9割近くまで回復してきているが、小売・卸売店舗、飲食店は半分程度、製造業は数%に満たない。(事業所統計、経済センサスによる)

ケミカルシューズや機械工業などの製造業に代わり、福祉・健康などのサービス系が増加していることが現地の様子と合わせて見ればわかる。

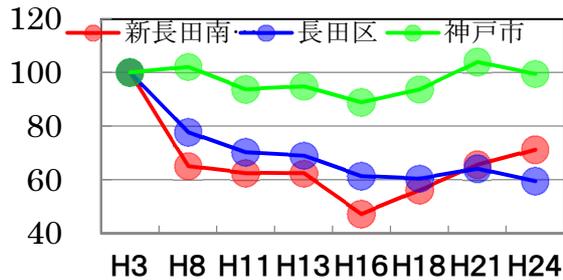
また、従業員数では、震災前(H3)約4,900人が現在(H24)約3,500人と約7割で、まだ回復まで開きが大きい。

なお、従前権利者(約1,600人)の生活再建については、地区内入居が55%、地区外転出が45%となっている。

■平成7年1月(震災直前)を100とした地区人口の推移(縦軸%：横軸年度)



■平成3年を100とした地区内従業員数の推移



4 変化するまちの特徴

・新しい景観と住まい

予め、地区全体で景観ガイドラインを定め、建物の形態や色彩に一定の統一感を調整しつつ設計したため、計画された整然としてすっきりした街並みが立ち上がっている。



左写真
アスタくにつかタワーズコート3番館

下写真
アスタくにつかタワーズコート6番館



長屋の密集した低層のまちなみはかなり目立つビル群が現れたが、モダンなマンションはこの地にとって、かねてから若年層を中心に請われていた新しい生活

の場であった。交通や買い物の利便性と相まって完売が早い。たまに出る中古物件も早くに買われているようだ。

高齢化の進むニュータウンから戻ってくる世帯も少なくない。

・バリアフリーと福祉医療施設

新長田駅から駒ヶ林駅までは、車いすでも縦断できるよう地下、地上、2階の3層レベルの動線が整備されている。住棟、住戸内も同様に整備が進められてきた。高齢者には日常の移動が楽だと評価をいただいている。

また、かつてのケミカルシューズ、機械工業関係の製造所に代わって、高齢化のニーズに沿った、福祉、介護、医療関係のサービス事業所が空いた店舗のあとに増えており、一定程度定着している。物販からサービスへの時代の流れを表しているように思える。



アスタプラザ・ファースト



アスタプラザ・ウエスト

5 まちの賑わいとその課題

ビルオープンから様々なイベントが、地元商店会やTMO、NPO、まちづくり会社などにより実施されており、県市の多くの行政機関も支援してきた。また、映画資料館、鉄人28号モニュメント、三国ミュージアムなどの観光資源の新設も行われてきた。ただ、これらにより多くの人の流れが生まれてきているが、全国的な経済状況、デフレにより商業環境は年々厳しくなり、必ずしも売上増に直結していない。



若松公園・鉄人28号



大正筋商店街の賑い

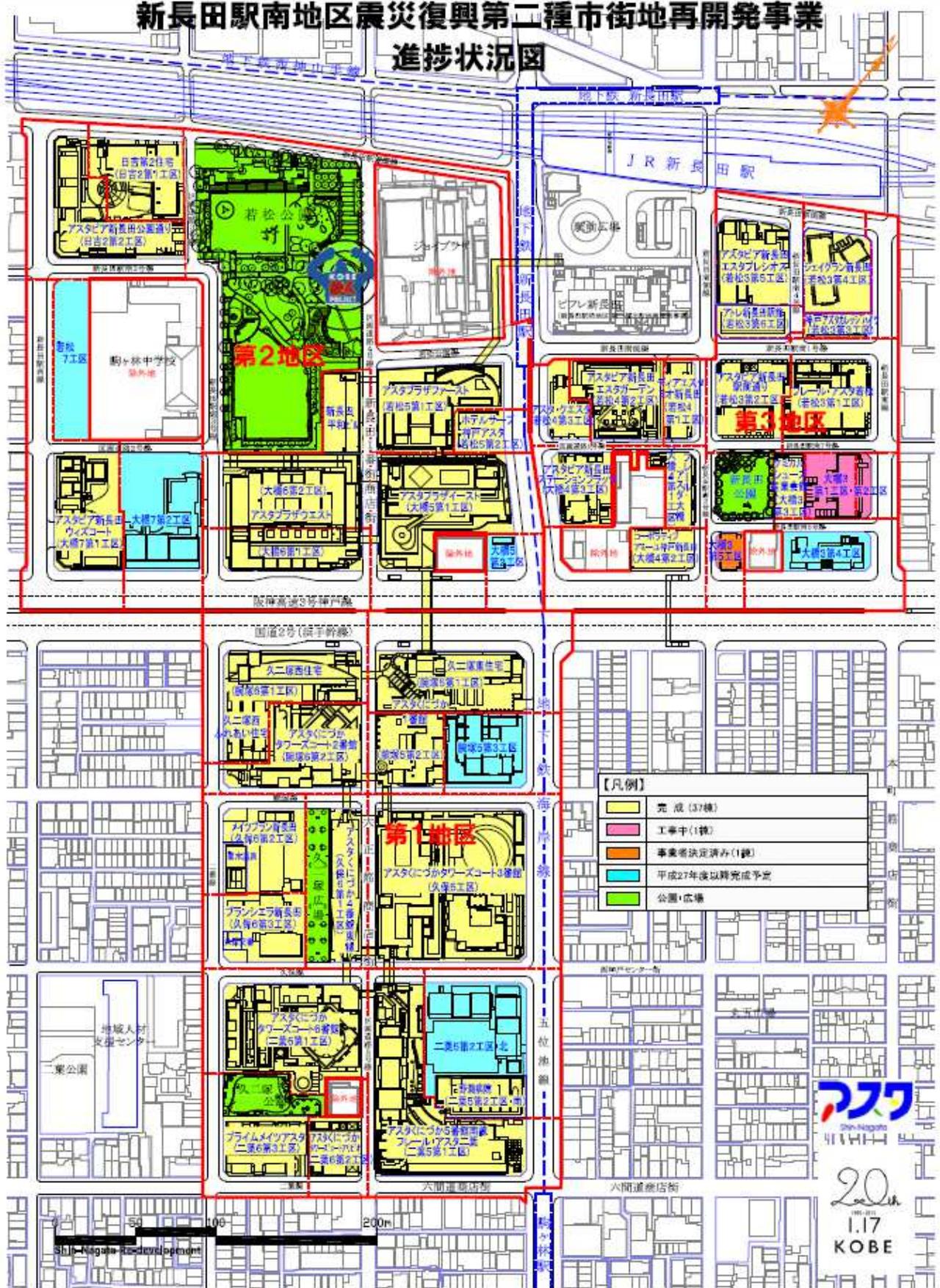
地区内人口とは異なり、①周辺人口はいまだ震災直前の7割程度であり、②事業所数も減少したまま昼間人口も同様に回復していないうえ、③須磨、垂水から兵庫、神戸間にスーパーマーケットやモールなどの周辺地での新規開業が多く、商圏が狭まっていることもある。

ボリューム的には大きなショッピングモールに匹敵する床が蓄積されているので、時代に合った商業施設に思い切った衣替えを迫られているのではないだろうか。また、住み、働き、憩うバランスのとれたまちづくりを目指さねばならない。都市計画決定から20年、残工区はまだ7つあり事業収束が急がれるが、これからも時代の変化をよく見て、このまちの持続的な発展につながる適切な事業遂行に努めていきたい。

これまで3回にわたり限られた内容になりましたが、現在も神戸市で唯一事業中の震災復興事業について報告させていただきました。息の長い事業となっていますが、事業についてのご意見、ご提案等ございましたら承りたいと存じます。

今後とも会員の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新長田駅南地区震災復興第二種市街地再開発事業 進捗状況図



お知らせ

1 平成 26 年度収支補正予算及び平成 27 年度事業計画・予算等が成立

さる3月5日(木)に開催されました平成26年度第4回理事会において、平成26年度収支補正予算及び平成27年度事業計画・予算等が承認されました。この概要についてお知らせします。

(1) 平成 26 年度収支補正予算の概要

公益目的支出計画の実施が26年3月31日に完了したことの確認通知が兵庫県知事からありました。このことから、会計処理を従来の現金収支ベースから損益計算ベースに変更し、収益及び経費の科目整理と予算額の補正を行い、承認を得ました。その予算の補正結果はホームページに掲載しましたので、詳細は次をご覧ください。

兵庫県建築会ホームページ

<http://www.kenchikukai.or.jp/infomation.php?cate=3>

(2) 平成 27 年度事業計画・予算の概要

詳細は5月18日の総会に報告いたしますが、ここでは当面予定いただく必要のあるものをお知らせします。

① 平成 27 年度第 1 回理事会

日時 4月23日(木) 13時～15時
会場 兵庫倶楽部
議題 平成26年度決算について
その他

② 平成 27 年度定時総会・会員交流会

日時 5月18日(月)
総会 17時～
交流会 17時45分～
会場 神戸東急イン
総会案内は3月10日にお知らせをしました。
多数のご出席をお願いします。
(1社複数名出席可)

③ 第 4 3 9 回月例会

テーマ 「兵庫県の住宅・建築関係の主要施策」
講師 兵庫県県土整備部住宅建築局
局長 小南 正雄氏
日時 6月18日(木) 12時～14時
会場 西村屋 和味旬彩

④ 第 4 4 0 回月例会

テーマ 「こうして防ごう認知症～今日からできる生活改善～」健康マイプラン講座
講師 福田 章氏
兵庫県生きがいつくり協議会
日時 7月16日(木) 12時～14時
会場 神戸東急イン

(3) 新規会員の承認(敬称略)

① 正会員

法人名 株式会社 林建設
代表者 代表取締役 林 義和
所在地 伊丹市大鹿
主たる事業 建設業

② 特別会員

兵庫県環境部長 梅谷 順子
公益財団法人兵庫県園芸・公園協会
理事長 笹倉 雅人(4.1～安倍 茂)
理事・国営明石海峡公園管理センター長
橋 俊光
花と緑のまちづくりセンター長
石原 憲一郎
職業訓練法人近畿建設技能研修協会
専務理事 依藤 庸正

2 正会員の動向(敬称略)

○ (株) 黒田建築設計事務所が合併

平成27年1月1日付けで(株)環境設計工務と合併。存続会社は黒田建築設計事務所。石田邦夫代表取締役は会長へ。

環境設計工務は元々黒田建築設計の設備設計部門であったが、41年ぶりに同社名で業務を実施することに。

○ (株) 近畿確認検査センターが業務譲渡

平成27年4月1日付けで(株)日本確認検査センター(代表取締役 磯野幸夫)に業務譲渡。神戸事務所開設。なお、本社は大阪市中央区北浜。

○ 兵庫県住宅供給公社理事長 退任 川端宏幸 新任 大町 勝

*川端氏は神鋼不動産(株)専任顧問に就任し、正会員登録

3 特別会員の動向<3月31日までの届出分>

《兵庫県県土整備部関係》 (敬称略)

まちづくり部長 大町 勝 退会(退職)
→ 兵庫県住宅供給公社理事長(正会員)へ
← 新 笠尾 卓朗
まちづくり局長 笠尾 卓朗
→ まちづくり部長へ
← 新 貝塚 史利

県土企画局長 山田 聖一 退会
 → 兵庫県道路公社理事長へ
 ← 新 尾田 博明
 兵庫県住宅供給公社専務理事 貝塚 史利
 → まちづくり局長へ
 ← 新 飯塚 功一
 県土企画局総務課長 中山 裕規 退会
 → 北播磨県民局副局長へ
 ← 新 廣田 俊彦
 まちづくり局 景観形成室長 柏樹 容子
 → 宝塚土木事務所まちづくり参事へ
 ← 新 林 倫子
 同 公園緑地課長 井上 尊誌 退会
 → 企業庁地域整備課長
 ← 新 塚原 淳
 住宅建築局 住宅管理課長 飯塚 功一
 → 兵庫県住宅供給公社専務理事へ
 ← 新 山下 孝文
 同 建築指導課長 竹田 茂
 → 兵庫県住宅供給公社常務理事へ
 ← 新 福本 豊
 同 営繕課長 山口 一郎 退会
 → (公財) 兵庫県住宅建築総合センター業務執行
 理事へ
 ← 新 戸田 隆彦
 同 設備課長 因 洋一 退会 (退職)
 ← 新 古結 丈司
 宝塚土木事務所まちづくり参事 常城晋治 退会 (退職)
 ← 新 柏樹 容子
 豊岡土木事務所まちづくり参事 山本拓二 退会
 → 出納事務局工事検査室へ
 ← 新 福本 慶浩

《神戸市関係》 (敬称略)

住宅都市局住宅指導担当局長 阿部 憲敏 退会 (退職)
 ← 同建築指導部長として (職制変更) 新 浜田 有司
 住宅都市局建築技術部長 浜田 有司
 → 建築指導部長へ
 ← 新 井垣 昭人
 同 住宅整備担当部長 三木 太志 退会
 → 中央区副区長へ
 ← 新 高木 雅章
 同 建築担当部長 大西 利幸 退会 (退職)
 ← 新 根岸 芳之
 同 住宅部住宅政策課長 中原 信 退会
 → 神戸すまいまちづくり公社へ
 ← 新 谷中 俊宣
 同 建築指導部建築安全課長 熊田 典彦 退会 (退職)
 ← 新 金本 忠義
 同 建築技術部技術管理課長 根岸 芳之
 → 住宅都市局建築担当部長へ
 ← 新 上田 真己

《市町関係》

明石市都市整備部建築室営繕課長 石丸 善彦 退会 (退職)
 ← 新 藤田 大介
 加古川市建設部長 山本 英樹 退会 (退職)
 ← 新 加藤 克昭

◎ 第437回月例会が開催

3月12日に開催されました華道家吉田泰巳^{ひろみ}氏による月例会兼建築セミナーは、いけばなの歴史から現代的課題、そして神戸ビエンナーレと多岐にわたる大変興味深いお話で、会場も終始和やかな雰囲気を受講しました。この講演概要につきましては、誌面等の都合上5月号に掲載いたしますのでご了承ください。



◎ ホームページの増設

会報は、ホームページの「お知らせ」コーナーに掲載してきましたが、これを「会報」コーナーとして独立させました。併せて会の決算、予算の情報公開も「ディスクロージャー情報」コーナーを設けて移設しました。これにより、「お知らせ」コーナーで本来のお知らせが見やすくなります。定期的に「お知らせ」をご覧ください。

<http://www.kenchikukai.or.jp/>

◎ 事務局便り

神戸市中嶋部長による新長田駅南再開発事業の連載リポートが最終回を迎えました。長期に亘りありがとうございました。震災20年の中で、TVでもよく報道された事業でした。

地域を歩いてみて、南北差の課題も見受けられましたが、リポートにある人口の伸びや住宅需要動向からまちの今後に期待をします。建築会の皆様からのご意見、提案お待ちしております。

特別会員には春の定期異動で多くの方々に転任や退職がありました。ご退職や異動先により残念ですが退会となられた方には、此の間のご指導、ご協力に感謝申し上げます。今後ともご支援よろしくお願ひします。新任の方には同様によろしくお願ひします。

そして、ここ数日の陽気で桜が一気に開花、各地の名所では趣向を凝らし桜祭りが催されます。

淡路花みどりフェアも開幕し、心浮き立つ花の季節となりました。「Awajishima B B T V」ではフェア会場の様子が動画で見られますが、その紹介にありました「水仙の丘」は、完成に12年かかった手作りの公園のようで、ラッパ水仙が元みかん園の段々畑に見事に咲き誇っています。「花」と「食」のみけつ国、今春は一度我がふるさと淡路島を訪ねてください。

花みどりフェア サテライト19番「水仙の丘」

<https://www.youtube.com/watch?v=R1eqb23NEaQ>

事務局： 谷 純夫、石井滝実子

電話： 078-996-2851

FAX： 078-996-2852

Email： archit-k@axel.ocn.ne.jp